

アレクサンドラ地区柔道センター「Judo for Hope Centre」引渡式

2022年5月30日、丸山大使はアレクサンドラ地区の柔道センター「Judo for Hope Centre」の南アフリカ柔道連盟への引渡しを行いました。日本政府は本プロジェクトを草の根文化無償資金協力により支援いたしました。本柔道センターは地域の人々に柔道を習い、練習する機会を提供し、若者の健全な成長や地域の健康増進に貢献するものです。



南アフリカ柔道連盟は、世界柔道連盟との協力の下、2018年よりアレクサンドラ地区において地域の若者のために柔道関連の活動を行ってきました。この活動が、このたび、地域の人々に交流と心身の健康増進を目的として、同地区に恒久的な柔道センターを設立することにつながりました。

引渡しにおいては、本柔道センターの子供たちによる柔道のデモンストレーションが行われるとともに、丸山大使、Hlasho 南アフリカ柔道連盟会長及び Raphadu ヨハネスブルグ市議によって桜の植樹が行われました。

丸山大使は、その挨拶の中で、柔道は単に身体のトレーニングではなく、礼儀正しさ、謙虚さ、他社への経緯等の美德を教えるものであるとした上で、本柔道センターがアレクサンドラ地区により影響を与え、柔道及びその美德を南アフリカ全土に広める役割を果たすことへの期待を述べました。

